

記載例

届書の記載を消してください。

この用紙で申請している装置の『数』を記載してください。

申請書
届書
高周波利用設備

(注1)の添付書類(1装置分)(注2)

※整理
番号

1 工事設計	(装置の別)	(1) 使用周波数	(2) 発振方式	(3) 占有周波数 帯幅又は周 波数変動幅	(4) 高周波出力	(5) 負荷と電極 の結合方式	(6) 装置内電源 ろ波器
	第3	127.2MHz	水晶発振	±500kHz	30kW	誘導結合	■有 □無
	(装置の別)	(7) しゃへい部分	(8) 機器の製造者名		(9) 機器の型式又は名称		(10) 機器の製造番号
	第3	発振部	〇〇株式会社		XX-12		AB1234
	アとイは、両方とも記載例にならって記入して下さい。 ※イの記載漏れが多く見受けられます。						
	(13) しゃへい室等		(14) その他の工事設計		(15) 添付図面		
	□有 □無	□有 ■無	アしゃへい室 ■有 □無 材料 銅箔厚さ0.07mm 構造 7m×5.5m×3m イ設備を設置する建物の構造 鉄骨・コンクリート造 地上3階、地下1階建て 地上2階に設置		電波法第100条第5項において準用する同法第28条、 第30条及び第38条に規定 する条件に合致している。 単位はVA又はkVAで記入して下さい。		
					□ア 線路系統図 □イ 装置の系統図 ■ウ 装置の外観を示す 図又は写真		
	(16) 無線設備規則第65条第1項における区別				(17) 定格入力電力		
	第5号				50kVA		
(18) 無変調搬送波状の妨害波の発生				(19) 無変調搬送波状以外の変動妨害波の発生			
□有 □無				□有 □無			
2 設置場所付近の図面		■ 設置場所付近の建造物等の状況を示す図					
3 参考事項		第3装置増設 無線設備規則第65条第1項の第1～7号のうち該当する号を記載して下さい。 次に、平成27年総務省告示第207号第1～5項にも該当する場合は、その旨を記載して下さい。					
ふりがな		いりょうほうじんまるまる			6 設備の種別		医療用設備
4 氏名又は名称		医療法人〇〇			法人の場合、登記した法人名および本店所在地 個人の場合、氏名・住民票の住所を記入してく ださい。申請書の申請者名と必ず一致します		
ふりがな		とうきょうとちよだくくだんみなみ			郵便番号 102-0074 電話番号 03-1234-5678		
5 住所		東京都千代田区九段南1-2-1			申請に関して直接担当している部署の連 絡先と担当者名を記入して下さい		
7 設置の目的		磁気共鳴による断層診断のため			神奈川県三浦市初声町高円坊1234 初声総合病院 郵便番号 238-0115 電話番号 047-2345-6789 担当者 〇〇		
8 設置場所		神奈川県三浦市初声町高円坊1234 初声総合病院			10 許可の番号 関高第 号		
9 高周波電流を 通ずる線路		(1) 種 別	(2) 区 間		11 許可の年月日		
		高周波利用設備を設置する住所と事 業所名等を記入して下さい。					
12 電波法施行規則別表第6号第1の表2の項の(1)の適用の条件への適合					□ 適合している □ 適合していない		
使用周波数が他の通信設備に妨害を与える場合は、その妨害を除去するよう措置すること。							
※ 備 考					変更届以外の場合は「12」欄は記載不要です。		

※印を付けた欄は記載しないで下さい。